

Ⅱ. カリキュラム

1. 対人援助学領域における修了要件

◆対人援助学領域における開講科目

区分	開講科目	単位	配当回生	備考
必修 【18】	対人援助学演習Ⅰ	2	1	
	対人援助学演習Ⅱ	2	1	
	対人援助学演習Ⅲ	2	2	
	対人援助学研究法Ⅰ	2	1	
	対人援助学研究法Ⅱ	2	1	
	対人援助学研究法Ⅲ	2	2	
	対人援助実習	2	1以上	
	応用人間科学研究法	2	1以上	※担当者が異なれば重複受講可
	対人援助学特別演習	2	2	
選択 必修	人間形成学特論	2	1以上	
	臨床教育学研究	2	1以上	
	行動分析学特論	2	1以上	
	精神保健福祉研究	2	1以上	
	発達障害援助研究	2	1以上	
	家族療法・家族面接技法	2	1以上	
	コミュニティ援助研究	2	1以上	
	生徒指導・進路指導研究	2	1以上	
	教育評価・心理査定研究	2	1以上	
	組織行動援助研究	2	1以上	
	発達心理学研究	2	1以上	
	臨床心理学研究	2	1以上	
	障害学研究	2	1以上	
	障害児教育研究	2	1以上	
	福祉臨床学研究	2	1以上	
	学校カウンセリング研究	2	1以上	
	教授・学習学研究	2	1以上	2011年度以降入学生のみ受講可
	応用人間科学特論	2	1以上	※担当者が異なれば重複受講可
	ソーシャルワーク研究	2	1以上	
	ケアリング研究	2	1以上	
	臨床倫理研究	2	1以上	
	司法臨床研究	2	1以上	
	対人関係援助技術研究	2	1以上	※担当者が異なれば重複受講可
比較人間科学研究	2	1以上		
比較文化臨床研究	2	1以上		
インターンシップ	2	1以上		
	単位互換履修科目	1～4		※ 認定科目として他の大学院での修得単位として扱う。
自由	大学院コーオペ演習	2	1以上	※ 修了に必要な単位としては含まれない。

- ① 対人援助学領域において開設する科目から必修科目をふくめて32単位以上履修し、かつ修士論文の審査に合格すれば、修士（人間科学）の学位を得ることができます。

修士論文に代えて、特定課題の研究による研究の成果を提出する場合は、2年次前期終了までに所属するクラスターの教員に申し出てください。

- ② 他の大学院（外国の大学院を含む。）および他の研究科において修得した単位は、10単位をこえない範囲で①に規定する32単位に含めることができます。
- ③ 臨床心理学領域において開設する科目を2科目4単位以内に限り、②に規定する10単位に含めることができます。

ただし、臨床心理学領域の必修科目および臨床心理士資格認定協会が指定するE群科目（「学校臨床心理学研究」、「グループ・アプローチ研究」、「心理療法特論」、「臨床心理地域援助特論Ⅰ」および「臨床心理地域援助特論Ⅱ」の5科目）を履修することはできません。

他領域科目は4単位までが要修了単位として認定されます。